

連載

若手料理人お薦め!

新潟の「おいしい」食材④

新潟市若手料理人コンテストの入賞者が、今が旬の市内産農水産物を紹介します。

問 食と花の推進課(☎025-226-1802)

新潟市若手料理人コンテストとは
新潟市の食の魅力、料理を通じて発信する若手料理人のコンテスト



甘さが魅力の「いもジェンヌ」

西区で栽培されているサツマイモ「いもジェンヌ」が誕生したのは今から約10年前。かつて西区の砂丘地では葉タバコが作られていました。たばこ産業の衰退を機に、水はけの良い砂丘地に適したサツマイモが作られるようになり、ブランド化しました。「いもジェンヌ」の品種は「べにはるか」です。収穫後、温度や湿度を管理した貯蔵庫で1カ月程度貯蔵することで熟成が進み、普通の「べにはるか」よりも濃厚な甘さが生まれます。

子どもから年配の人まで幅広い年代に人気のある「いもジェンヌ」。サツマイモ料理の定番「焼き芋」もおいしいですが、私が考案した「いもジェンヌのがんもどき」のレシピもぜひ一度試してみてください。



日本料理 古門 前田 裕貴さん

<プロフィール>

料理の道へ進んでいた兄の影響で、料理の専門学校へ進む。東京の老舗日本料理店で修業をした後、新潟にUターンした。「新潟市若手料理人コンテスト」では2018年にグランプリ、2021年に準グランプリを獲得。四季折々の素材を引き出す和食の伝統を守り、その魅力を伝えている。

前田さん考案のレシピはこちらから



連載

ESDフォーラム SDGsに取り組む市内団体を紹介

教えて!みんなのSDGs ⑥

問 政策調整課(☎025-226-2066)



ポイ捨てされない環境づくり

同団体は北区島見町にある海辺の森の保全活動や、キャンプ場の管理をしています。「昔からサーフィンをしに海辺の森近くの海に通っていて、浜辺にごみが多いと感じていました」と関本さん。海岸清掃をするなかで、「ごみがあると、そこにまた別のごみが捨てられてしまう。もしアートが至る所に置いてあれば、ごみを捨てようと思わないのではないか」と考え、アート制作を始めたそうです。



NPO法人森の会 理事長 関本 圭佑さん



▲枯れ木に色付けしたり、流木をくくり付けたりしながら、親子でアート制作を楽しむ様子

自然の楽しさを知ってほしい

アートに使う材料は、海に落ちている流木。「今はキャンプ場の敷地内など、できる場所からアートを配置しています。11月12日(日)に『海辺の森アートフェスティバル』と題した作品の展示やワークショップ、音楽ライブなどのイベントをやるので、ぜひ遊びに来て、自然の楽しさを知るきっかけにしてもらいたいです」と笑顔で話してくれました。

イベント情報はこちらから



飛行機で出かけよう

新潟空港を利用しませんか

問 観光推進課 (☎025-226-2613)

新潟ーソウル線 約3年半ぶりに運航を再開

10月31日から大韓航空による定期便「新潟ーソウル線」が運航を再開しました。ソウル(仁川国際空港)や8月に再開した上海(浦東国際空港)は、ヨーロッパやアジア、アメリカなどへの乗り継ぎにも便利です。



▲大韓航空機

●運航状況(来年3月30日まで)
火・木・土曜の週3便

■そのほかの国際線運航状況(来年3月30日まで)

上海(浦東)…火・土曜の週2便
台北(桃園)…月・金曜の週2便

※時刻表は同空港ホームページに掲載



みんなで新潟の空の玄関口を盛り上げよう!

新潟空港PRキャラクター「米るくん」

新潟の名産「お米」をモチーフに、航空会社のポイント「マイル」の言葉をかけて命名されました。親しみやすいかわいらしさがあがり、天真らんまん性格のキャラクターです。



©2023 NAB Co.,Ltd.

ホテル宿泊券などを抽選でプレゼント

抽選でホテル宿泊券などが当たるキャンペーン「飛びっきりチカづけニッポン!」を開催しています。

●対象者

来年1月31日(水)までに新潟空港発着の対象路線往復便を利用した人

●対象路線

札幌(新千歳)、名古屋(小牧)、大阪(伊丹、関西国際)、福岡、沖縄(那覇)

●申し込み 来年2月2日(金)14時までに同キャンペーンホームページから申し込み



同空港ファンクラブ 新規入会キャンペーン



会費は無料です。会員になるとさまざまな特典が受けられます。11月19日(日)までに新たに会員になった人には、抽選で同空港就航地のお菓子詰め合わせなどをプレゼントします。

※詳しくは同空港ホームページに掲載

●会員特典

空港グッズなどの抽選企画、ターミナル内店舗での割引、お得な旅行商品情報などのメール配信



場面に応じたマスクの着用を 保健管理課(☎025・212・8194)